

野々市市提案型協働事業 活動紹介

協働事業名	迷路で災害時の正しい判断 10秒チャレンジ！
事業年度と提案タイプ	令和元年度 市民提案型
解決を目指す課題	昨年度の提案型協働事業での活動を通じ、市民の防災意識が高くなり、子どもたちへの防災教育も十分でないと感じたことから、小学生を対象としたイベントを通じ、災害時の自助の力を向上させることを目指しました。
協働のポイント	イベントに使用するクイズの内容は、9月8日（日）に行われた「野々市市総合防災訓練」で行った市民アンケート調査の結果を活用しました。
団体名称	防災・減災プロジェクト SoRA
団体の紹介	地域及び学生の防災意識向上を目指して週に2回活動しています。防災についての勉強会を実施して団体内で知識を共有し、地域交流に役立てています。
行政担当課	環境安全課

活動の紹介（事業概要）

小学生を対象としたイベント「迷路で災害時の正しい判断 10秒チャレンジ！」を以下の通り開催しました。

日 時：令和元年9月28日（土）午後5時から

会 場：野々市市情報交流館カメリア

参加者：小学生未満 41人、小学生 130人、中学生 6人、大人 84人

結 果：迷路とクイズを組み合わせ、災害時に必要な瞬時の判断力を養うイベントを開催しました。迷路の分かれ道には災害時の避難や防災に関する2択のクイズを設置し、限られた時間内に判断するという体験をしてもらいました。当日は多くの子どもたちが参加し、子どもたちの防災意識向上に寄与できました。また、子どもたちだけでなく、その家族の参加もみられたため、イベント終了後の家庭での防災教育の一助となったのではないかと期待できます。

